



2025年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月14日

上場会社名 イーソル株式会社 上場取引所 東
コード番号 4420 URL <https://www.esol.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長CEO兼CTO （氏名）榎藤 正樹
問合せ先責任者 （役職名）社長室長 （氏名）落合 藤夫 TEL 03-5365-1560
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年12月期第3四半期の連結業績（2025年1月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年12月期第3四半期	8,627	△2.0	357	△57.9	397	△55.5	265	△60.7
2024年12月期第3四半期	8,802	26.7	848	—	892	—	674	—

（注）包括利益 2025年12月期第3四半期 236百万円（△44.6％） 2024年12月期第3四半期 425百万円（369.0％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第3四半期	13.97	—
2024年12月期第3四半期	34.29	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2025年12月期第3四半期	7,013	5,130	73.2
2024年12月期	6,988	4,988	71.4

（参考）自己資本 2025年12月期第3四半期 5,130百万円 2024年12月期 4,988百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	1.50	—	4.00	5.50
2025年12月期	—	1.50	—		
2025年12月期（予想）				4.00	5.50

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	12,707	6.7	918	△17.5	946	△18.7	681	△23.6	35.88

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年12月期 3 Q	20,000,000株	2024年12月期	20,000,000株
② 期末自己株式数	2025年12月期 3 Q	989,669株	2024年12月期	1,006,146株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年12月期 3 Q	19,003,450株	2024年12月期 3 Q	19,681,073株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における、当社グループの組込みソフトウェア事業の主要取引市場である自動車市場では、自動車が単なる移動手段ではなく、社会インフラの一部に変わりつつある中で、次世代のSoftware-Defined Vehicle（ソフトウェア定義型の自動車）の開発が急務であり、同市場は大きな変革期にあります。また、自動車や医療分野を中心に、安全技術への需要が高まっており、機能安全規格の認証取得が求められる傾向にあります。

このような環境の中、当社グループは自動車市場をメインターゲットと位置づけ、「フルスタックエンジニアリング」（注）を提供し、当社製品に対する研究開発への投資を引き続き行ってまいりました。また、センシングソリューション事業がメインターゲットの1つとしている食肉市場並びに倉庫・物流業界に対し、車載プリンタ並びにハンディターミナルの拡販を進めました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、前連結会計年度における一時的な自動車向けライセンス収入（ソフトウェア製商品）が当連結会計年度には発生しないことなどから、売上高8,627百万円（前年同期比2.0%減）、また、研究開発への投資により、営業利益357百万円（同57.9%減）、経常利益397百万円（同55.5%減）、法人税等の計上などにより、親会社株主に帰属する四半期純利益265百万円（同60.7%減）となりました。

（注）ソフトウェアシステムの基盤層であるOSから、ミドルウェア、プラットフォーム、アプリケーション、そしてツールとプロセスまでの全ての階層を統合してエンジニアリングを行うこと

各セグメントの経営成績は次のとおりであります。

（組込みソフトウェア事業）

当事業は、フルスタックエンジニアリングの提供として、幅広い分野における電子機器向けの自社製ソフトウェア製品リアルタイムOS（オペレーティング・システム）の開発・販売、エンジニアリングサービスを主に行っております。エンジニアリングサービスが大きく伸長したものの、上記の一時的な自動車向けライセンス収入（ソフトウェア製商品）がないことなどから、売上高8,240百万円（前年同期比0.1%増）、また、研究開発への投資により、セグメント利益374百万円（同44.5%減）となりました。

当セグメントの売上高の内訳としては、ソフトウェア製商品は1,074百万円（前年同期比43.4%減）、エンジニアリングサービス等は7,166百万円（同13.2%増）となりました。

（センシングソリューション事業）

当事業は、冷蔵・冷凍食品市場、食肉市場及び物流市場において、車載プリンタやハンディターミナルの販売、センサネットワーク関連ビジネスを進めましたが、車載プリンタの販売が前期比で減少し、その結果、売上高386百万円（前年同期比5.7%減）、セグメント損失17百万円（前年同期はセグメント利益5百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は5,725百万円となり、前連結会計年度末に比べて4百万円減少いたしました。これは主に仕掛品が92百万円増加した一方、受取手形、売掛金及び契約資産が116百万円減少したことによるものであります。固定資産は1,288百万円となり、前連結会計年度末に比べて30百万円増加いたしました。これは主に投資有価証券が51百万円減少した一方、投資その他の資産のその他が118百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、7,013百万円となり、前連結会計年度末に比べて25百万円増加いたしました。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は1,645百万円となり、前連結会計年度末に比べて101百万円減少いたしました。これは主に賞与引当金が188百万円増加した一方、その他の流動負債が256百万円減少したことによるものであります。固定負債は237百万円となり、前連結会計年度末に比べて15百万円減少いたしました。これは主に繰延税金負債が16百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、1,882百万円となり、前連結会計年度末に比べて116百万円減少いたしました。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は5,130百万円となり、前連結会計年度末に比べて142百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が160百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月14日の「2024年12月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。今後、状況の進展や事業動向等を踏まえ、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,267,624	3,171,215
受取手形、売掛金及び契約資産	2,070,401	1,954,397
商品及び製品	113,607	140,657
仕掛品	95,392	187,985
その他	183,138	271,020
流動資産合計	5,730,165	5,725,275
固定資産		
有形固定資産	232,002	219,889
無形固定資産	104,471	79,113
投資その他の資産		
投資有価証券	690,630	639,611
その他	230,991	349,573
投資その他の資産合計	921,622	989,184
固定資産合計	1,258,097	1,288,188
資産合計	6,988,262	7,013,464
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	583,534	584,559
未払法人税等	161,183	126,934
賞与引当金	59,942	248,259
その他	941,881	685,256
流動負債合計	1,746,542	1,645,010
固定負債		
繰延税金負債	16,948	—
資産除去債務	138,196	139,824
その他	98,129	98,129
固定負債合計	253,273	237,953
負債合計	1,999,816	1,882,964
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,041,818	1,041,818
資本剰余金	942,093	944,198
利益剰余金	3,348,273	3,509,222
自己株式	△512,351	△503,960
株主資本合計	4,819,834	4,991,278
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	157,860	124,633
為替換算調整勘定	10,751	14,587
その他の包括利益累計額合計	168,611	139,221
純資産合計	4,988,446	5,130,499
負債純資産合計	6,988,262	7,013,464

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
売上高	8,802,110	8,627,014
売上原価	5,457,212	6,141,478
売上総利益	3,344,898	2,485,536
販売費及び一般管理費	2,496,650	2,128,509
営業利益	848,247	357,027
営業外収益		
受取利息	190	3,106
受取配当金	28,652	4,072
助成金収入	5,423	5,910
設備賃貸料	6,179	9,386
保険解約返戻金	—	18,568
その他	5,722	3,976
営業外収益合計	46,168	45,021
営業外費用		
為替差損	—	4,995
自己株式取得費用	1,352	—
その他	156	0
営業外費用合計	1,509	4,995
経常利益	892,907	397,052
特別利益		
投資有価証券売却益	862	7,655
特別利益合計	862	7,655
特別損失		
固定資産除却損	4,156	1,808
投資有価証券評価損	—	699
特別損失合計	4,156	2,508
税金等調整前四半期純利益	889,612	402,199
法人税、住民税及び事業税	155,161	179,708
法人税等調整額	59,559	△42,948
法人税等合計	214,721	136,759
四半期純利益	674,891	265,439
親会社株主に帰属する四半期純利益	674,891	265,439

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
四半期純利益	674,891	265,439
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△249,788	△33,226
為替換算調整勘定	665	3,835
その他の包括利益合計	△249,123	△29,390
四半期包括利益	425,768	236,048
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	425,768	236,048

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	68,594千円	59,218千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 2024年1月1日 至 2024年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	組込み ソフトウェア事業	センシング ソリューション事業	
売上高			
顧客との契約から生じる収益	8,223,707	409,810	8,633,518
ソフトウェア製商品	1,898,442	—	1,898,442
ハードウェア製商品	—	409,810	409,810
エンジニアリングサービス	6,325,265	—	6,325,265
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	8,223,707	409,810	8,633,518
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,321	—	6,321
計	8,230,029	409,810	8,639,840
セグメント利益	674,609	5,046	679,655

2. 報告セグメント合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

売上高	金額
報告セグメント計	8,639,840
セグメント間取引消去	△6,321
未実現利益の調整額	168,592
四半期連結損益計算書の売上高	8,802,110

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	679,655
未実現利益の調整額	168,592
四半期連結損益計算書の営業利益	848,247

当第3四半期連結累計期間（自 2025年1月1日 至 2025年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	組込み ソフトウェア事業	センシング ソリューション事業	
売上高			
顧客との契約から生じる収益	8,240,693	386,320	8,627,014
ソフトウェア製商品	1,074,310	—	1,074,310
ハードウェア製商品	—	386,320	386,320
エンジニアリングサービス	7,166,383	—	7,166,383
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	8,240,693	386,320	8,627,014
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	8,240,693	386,320	8,627,014
セグメント利益又は損失（△）	374,358	△17,331	357,027

2. 報告セグメント合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。